

令和4年7月25日

東京都透析医会 会長 安藤 亮一
東京都透析医療アドバイザー 菊地 勘

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の透析患者に対する 自施設での外来透析継続のお願い

平素より COVID-19 への対応にご協力いただきありがとうございます。

都内の急速な感染者の急増により、透析患者における感染者も急増しております。新型コロナウイルス感染対策合同委員会からの報告では、7月14日から7月21日の1週間で、東京都では142人の新規感染者が発生しており、すでに入院透析は困難な状況です。

オミクロン株では、COVID-19 透析患者における無症状・軽症者の割合は、全体の75%となっています。中等症以上の感染者が速やかに入院できるように、各施設におかれましては、無症状・軽症者の自施設での外来透析継続をお願いいたします。

1. 外来透析を行う場合、患者間の空間的な距離を確保し、透析を行ってください。
患者の顔と顔の距離を2m（最低1m以上）空けて、外来透析の継続をお願いします。
なお、患者がマスクを着用していれば、飛沫距離はほとんど無くなります。
また、個室隔離や空間的な隔離での、透析継続も推奨されます。詳細は「透析施設における標準的な透析操作と感染予防に関するガイドライン（五訂版）」を参照ください。（http://www.touseki-ikai.or.jp/hm/07_manual/doc/20200430_infection%20control_guideline.pdf）
2. 外来透析継続においては、東京都の患者搬送サービスをご活用ください。
「維持透析医療機関患者搬送サービス」の利用申込書ご記入いただき、申し込みをお願いします。（https://tokyo-hd.jp/contents/documents/20220712_01.xlsx）
3. 経口抗ウイルス薬（ラゲブリオ®）または中和抗体薬の投与をお願いします。
隔離解除までの期間に、重症化を予防するために、治療薬の早期投与をお願いします。ラゲブリオ®の処方については、「ラゲブリオ®登録センター」にお問い合わせください。（[ラゲブリオ®TOP](#) | [MSD Connect](#)）
また、中和抗体薬の投与は、以下の酸素・医療提供ステーションで可能です。
 - 都民の城（渋谷区）080-8845-4168
 - 築地（中央区）080-8545-8004
 - 練馬（練馬区）03-3975-2620
 - 立川（立川市）090-3280-9367
4. 新型コロナウイルスワクチンの4回目接種の完了をお願いします。